

2020 - 21 年度 国際ロータリーのテーマ  
『ロータリーは機会の扉を開く』  
RI 会長 ホルガー・クナーク

川崎北ロータリークラブ会長の方針  
『ONE TEAM』  
会長 松山 直樹

Rotary



# 川崎北ロータリークラブ会報



会長 松山 直樹

幹事 谷口 一成

会報委員長 大塚 正一

事務所：〒211-0063 川崎市中原区小杉町 3-70-4 ホーユウパレス武蔵小杉 104 TEL 044-722-8037 メール：knrc@nifty.com

URL：http://kawasaki-north-rc.blue.coocan.jp/

例会：毎週水曜日 12：30

二子玉川エクセルホテル東急

## 第 2923 例会 令和 3 年 2 月 17 日 (水)

(本年度第 19 回) オンライン例会 3 回目

点 鐘

松山 直樹 会長

司会と斉唱

横山 芳春 会場監督

「それでこそロータリー」

出席報告

会員数 47 名 出席 47 名 欠席 0 名  
(対象外 0 名) 出席率 100%

会長報告

松山 直樹 会長

1.地区より、2021～22 年度地区委員長の委嘱状が届いています。

地区 RLI 委員長：川野 正久 会員

地区インターアクト委員長：横山 芳春 会員

※本来ならば会場にてお渡しするところですが、メールにて送信させていただきました。川野 正久 会員、横山 芳春 会員、連絡票については地区宛にご提出お願いいたします。

2.地区より、2021 学年度米山奨学生世話クラブの依頼 慶応大学文学部在籍の女性 (国籍：中国)

奨学期間：2021 年 4 月～2023 年 3 月までの 2 年間  
理事会にて受け入れが承認され、カウンセラーを野口 隆一 会員にお願いいたしました。

3.第 5 回会長・幹事会開催のご案内

日時：3 月 8 日 (月) 15：00～16：30

会場：ホテル精養軒

※会長・幹事で出席して参ります。

幹事報告

谷口 一成 幹事

1.地区からの来信 (再度ご案内)

オンライン RLI (ロータリーリーダーシップ研究会)  
パート II 開催のご案内

日時：3 月 14 日 (日) 9：00～17：00

研修方法：少人数でのディスカッションをオンライン  
で開催

申し込み締め切り：3 月 3 日 (水)

参加費：無料

## 2.他クラブ例会臨時変更

●川崎 RC

2 月 11 日～3 月 4 日 (木) 休会

●川崎幸 RC

3 月 5 日 (金) 休会

●川崎大師 RC

2 月 10 日～3 月 3 日 (水) 休会

●川崎中央 RC

2 月 8 日～3 月 1 日 (月) 休会

●川崎マリーン RC

2 月 18 日～3 月 4 日 (木) 休会

●新川崎 RC

3 月 3 日 (水) 休会

●川崎鷺沼 RC

2 月の例会はすべて中止

●川崎西 RC

2 月 12 日～3 月 12 日 (金) 休会

3 月 19 日 (金) 夜間例会を昼例会に変更

●川崎麻生 RC

3 月 5 日 (金) 休会

3 月 26 日 (金) 例会場変更 ホテルモリノ 点鐘  
12：30

●川崎高津南 RC

2 月 15 日～3 月 1 日 (月) 休会

●横浜港北 RC

2 月 25 日 (木) 休会

●横浜南 RC

2 月の例会はすべて中止

クラブフォーラム  
国際奉仕委員会

松下 幸夫 会員

本来は波木井 輝昭 国際奉仕委員長が、今後の新しい国際奉仕の方向性を探している旨の報告をする予定でしたが、委員長不在につき、前年度国際奉仕委員長を務めました私が、お話しとクラブフォーラムの進行をさせていただきます。

前年度は国際奉仕委員長として今までの歴史を振り返りつつ、朝山年度のテーマに沿った「受取人との顔が見える関係性の構築」(= 贈呈品がそのまま売られるなど、相手国の人のビジネスになることのないようにすべし)

を重要視した新しい奉仕活動を考え、遂行いたしました。例えば、武蔵中原にある天然素材蔵オーナーの瀧永 聡さんが開発した「お米から作ったノンアルコールサンダリア」の世界進出の支援を個人でしたことがきっかけとなり、2019年11月にミクロネシア大統領レセプションパーティーに招待され、数名のロータリアンと共に出席いたしました。ミクロネシア連邦大使館一等書記官 スエナガ氏は、この国で最初の米山奨学生であり、ロータリークラブに強い敬意を持っています。スエナガ氏曰く、「ミクロネシアの子どもたちが勉強する環境は整っておらず、床に座って授業を受けているのが現状。いつか椅子や机が設備され、まっすぐ背筋を伸ばした状態で授業を受けさせてあげたい」とのことでした。

それ以来、机や椅子寄贈などの将来的な実現を考えていたところ、先日 RLI で知り合った秋田県の大曲 RC の方が、廃校などの理由により使用しなくなった椅子や机を発展途上国へ寄贈したとの話を伺いました。

今後上記のような案件を実現させるため、協力いただけそうな団体、輸送費が掛からない方法など、予算に影響しそうな情報の収集を随時行っていきたくと考えています。

さらにレセプションパーティーでは、教育部門責任者である、パニュエロ・ミクロネシア連邦大統領夫人に直接ご挨拶する機会をいただき、これ以上ない「顔が見える関係性」を作ることができました。

コロナ禍のため、どの機関においても直接コミュニケーションを取ることは容易ではありませんが、今まで培ってきた関係から新しい国際奉仕の在りかたを考えてはいかがでしょうか。また、今後も国際奉仕活動案になりそうな調査を、個人レベルで実施して参ります。

本日はクラブフォーラムですので、いくつかの議題について意見交換をしたいと思っております。

■来年度、幹事として予算編成するにあたり、奉仕に対する予算の考えかた

- ・従来通りでいくか、時代や状況に合わせた考えかたを持つか
- ・他の委員会と統合して活動することに対して  
→今後今期のように、他の委員会と統合して活動することに対して賛成です。(戸川 俊雄 会員)

■国際奉仕はどんな活動をすべきか

- 私自身、国際奉仕に直接関わった経験が少ないですが、会長・幹事が主となって、地区の補助金を無駄にせず有効活用した活動を行っていただきたいです。委員会の委員長が主となると、期間的に足りないの、会長・幹事が構想を練ることが理想かと考えます。(小澤 秀昭 会員)
- 当クラブの国際奉仕活動は、バヌアツへの救急車寄贈から始まりました。これからもこのような歴史に残る奉仕活動を行っていただきたいと思っております。

新たな案として地方のクラブと組み、廃校などの理由により使用しなくなった椅子や机を、発展途上国へ寄贈するという案が先程出ましたが、長期のプロジェクトとして成果を得られたら面白いのではないのでしょうか。(宮崎 秀樹 会員)

■次年度の地区補助金を使用する委員会活動について

- 地区から要請が来てから申請するまでの期間が短いため、その限られた日数の中で見積もりを取り、議案書を作成すると、準備不足のままの補助金申請を行わざるを得ない状況にあります。会長ノミニー(幹事も含め)のときから参加し、地区補助金について前例の動きなどを知った上で、翌年のMOUに臨むべきではないかと感じました。(峯岸 雅宏 次年度会長、小澤 秀昭 会員、谷口 一成 幹事)
- 今年度はコロナにより委員会が開催できず、各委員会がどのような活動を行うかは、各委員長のみが把握しているような状況となってしまいました。しかし、この度 Zoom を通して新たなコミュニケーション、親睦の時間が確立されましたので、こちらで活発に、定期的に活動または討議していただき、委員会活動が委員長の一存的な傾向における点についても脱却していただければと個人的には思います。(谷口 一成 幹事)

先日参加した RLI で、何を基準にプロジェクトが成功したかを感じるかという討議がありました。予算通りに行われたことが成功であるなどの意見も多く出ましたが、「そのプロジェクトが楽しかった思い出として後々話せること」が奉仕として成功した証だという考えに大変共感しました。(松下 幸夫 会員)

## ニコニコリポート

松山 直樹 会長、洪 征治 副会長、谷口 一成 幹事

本日は、オンラインで3回目の例会になります。今日は国際奉仕委員会のクラブフォーラムです。松下 会員よろしくお祈りします。例会場の二子玉川エクセルホテルも順次営業が再開され、宴会場も2/22から再開される予定です。

緊急事態宣言が解除され次第、通常例会を再開する予定です。もう暫くのご辛抱お願いいたします。

戸川 俊雄 君

地区の会員増強委員の要請が来ましたので、お引き受けします。

